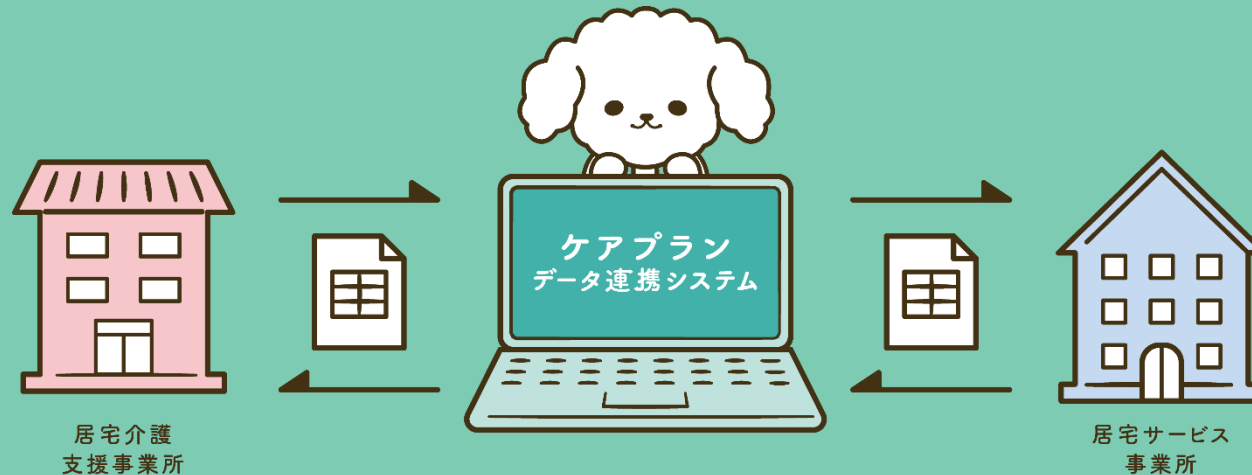


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

2025/6/1版

初めてケアプランデータ連携システムについて学ぶ人に向けて、
システムの基本的な内容について、ご説明します。

アジェンダ

- ケアプランデータ連携システムとは
- システム利用による効果
- システム利用による業務の流れ
- システム導入の手順
- 連携クライアントアプリの機能紹介
- 事業所とのデータ連携の進め方
- ケアプランデータ連携システムが目指す未来



公式イメージキャラクター「ケアプー」

ケアプランデータ連携システムとは



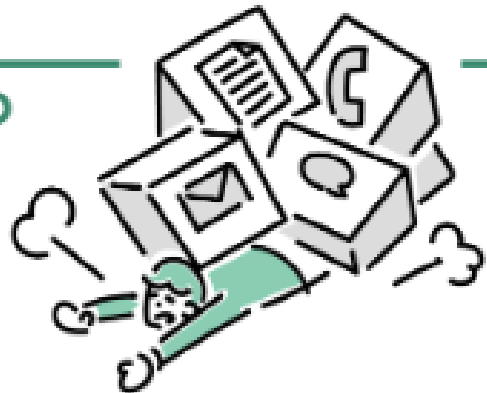
ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

ケアプランのやり取りは、書類を郵送したりFAXで送付する手間や、手入力により起こりがちな転記ミス、多くの書類を管理する大変さなどがあります。

介護の現場で働く皆さんも、こうした悩みを感じているのではないのでしょうか。

ケアプランのやり取りに伴う大変さ

書類の郵送やFAXの
送付が大変...



手入力が多く
転記ミスが起こりがち...



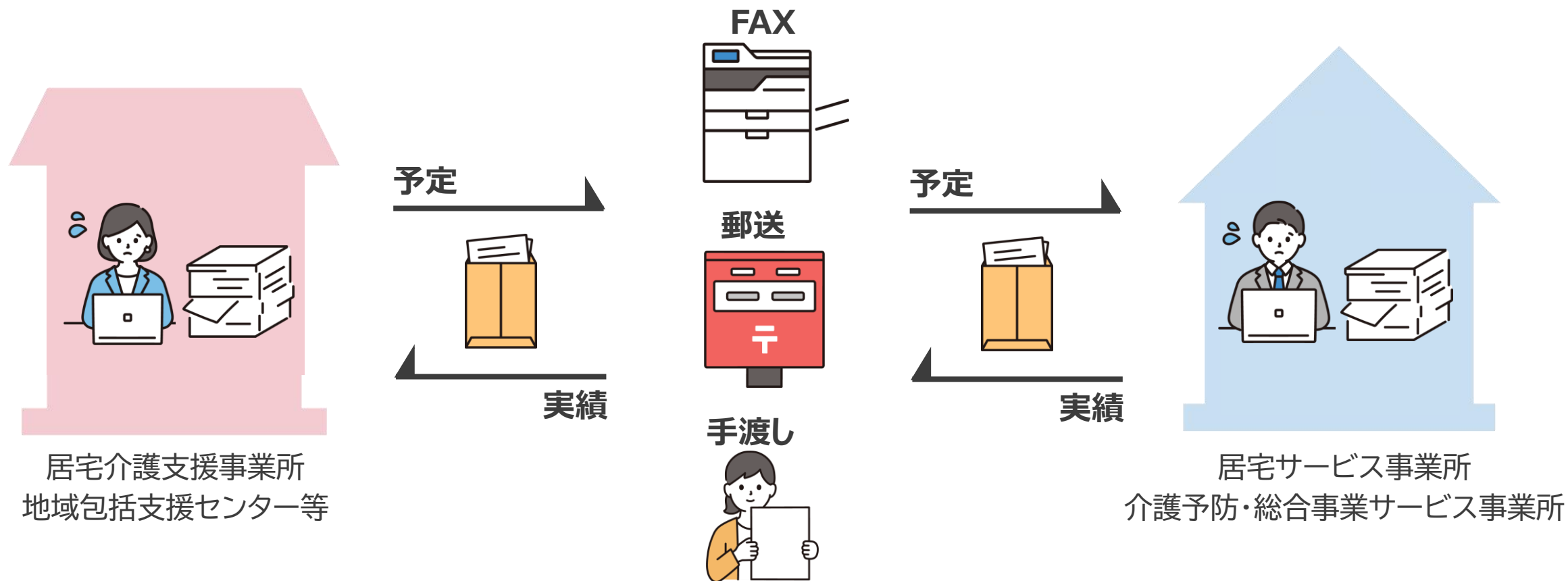
書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱...



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

なぜこのような手間が起こるのでしょうか？ それは、ケアプランの受け渡しは方法が**FAXや郵送、手渡し**といった紙を使った**アナログの方法**に頼ってきたことに起因します。

従来のケアプランのやりとり



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

そこで、介護現場のデジタル化による生産性向上の実現に向けて、厚生労働省指導のもと構築されたのが、「**ケアプランデータ連携システム**」です。



ケアプランデータ連携システムとは ーはじめにー

「ケアプランデータ連携システム」は、居宅介護支援事業所とや地域包括支援センター等、居宅サービス事業所や介護予防・総合事業サービス事業所との間で受け渡しするケアプランを**オンラインで完結できる仕組み**です。

ケアプランデータ連携システム



居宅介護支援事業所
地域包括支援センター等



居宅サービス事業所
介護予防・総合事業サービス事業所

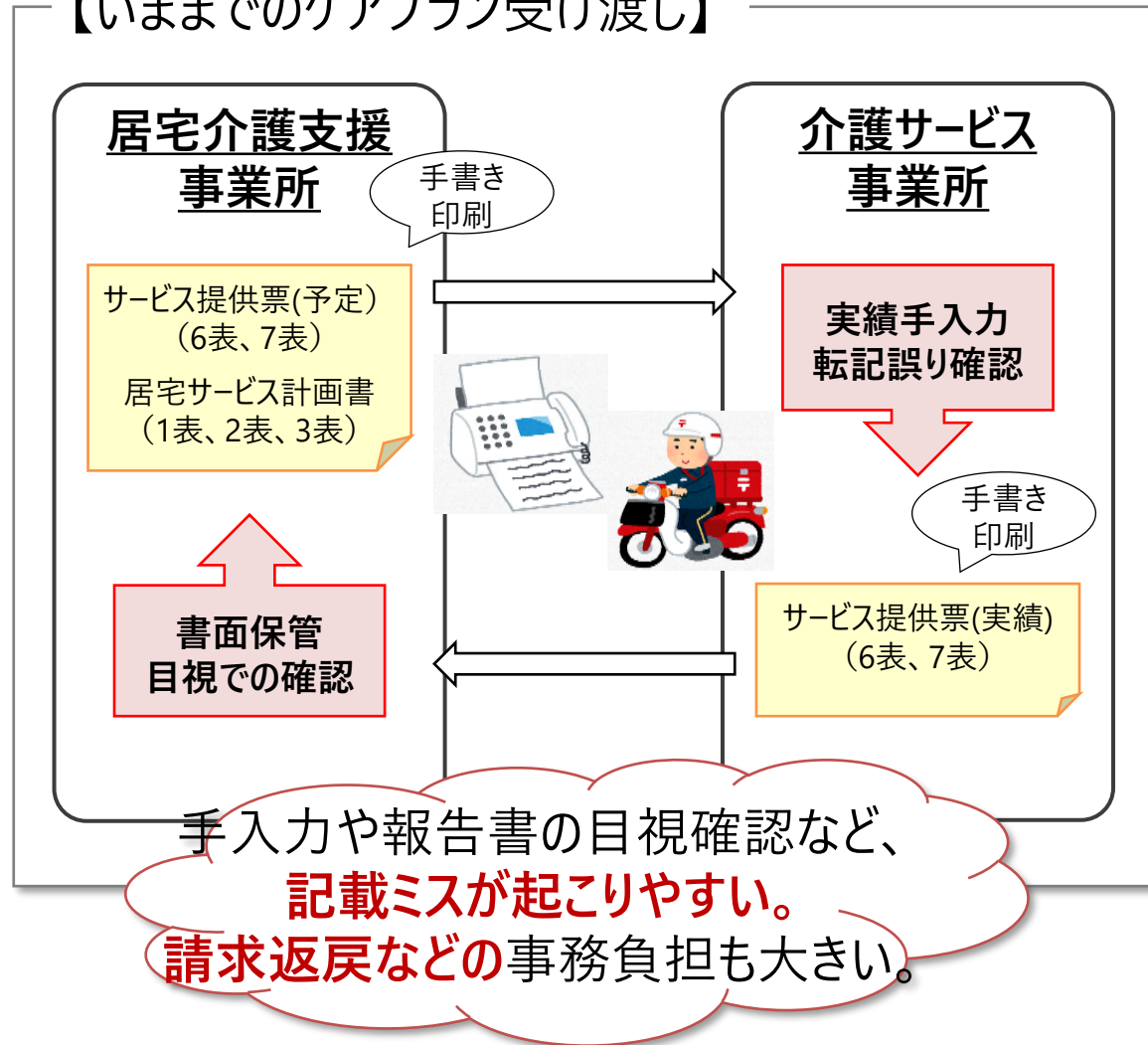
システム利用による効果



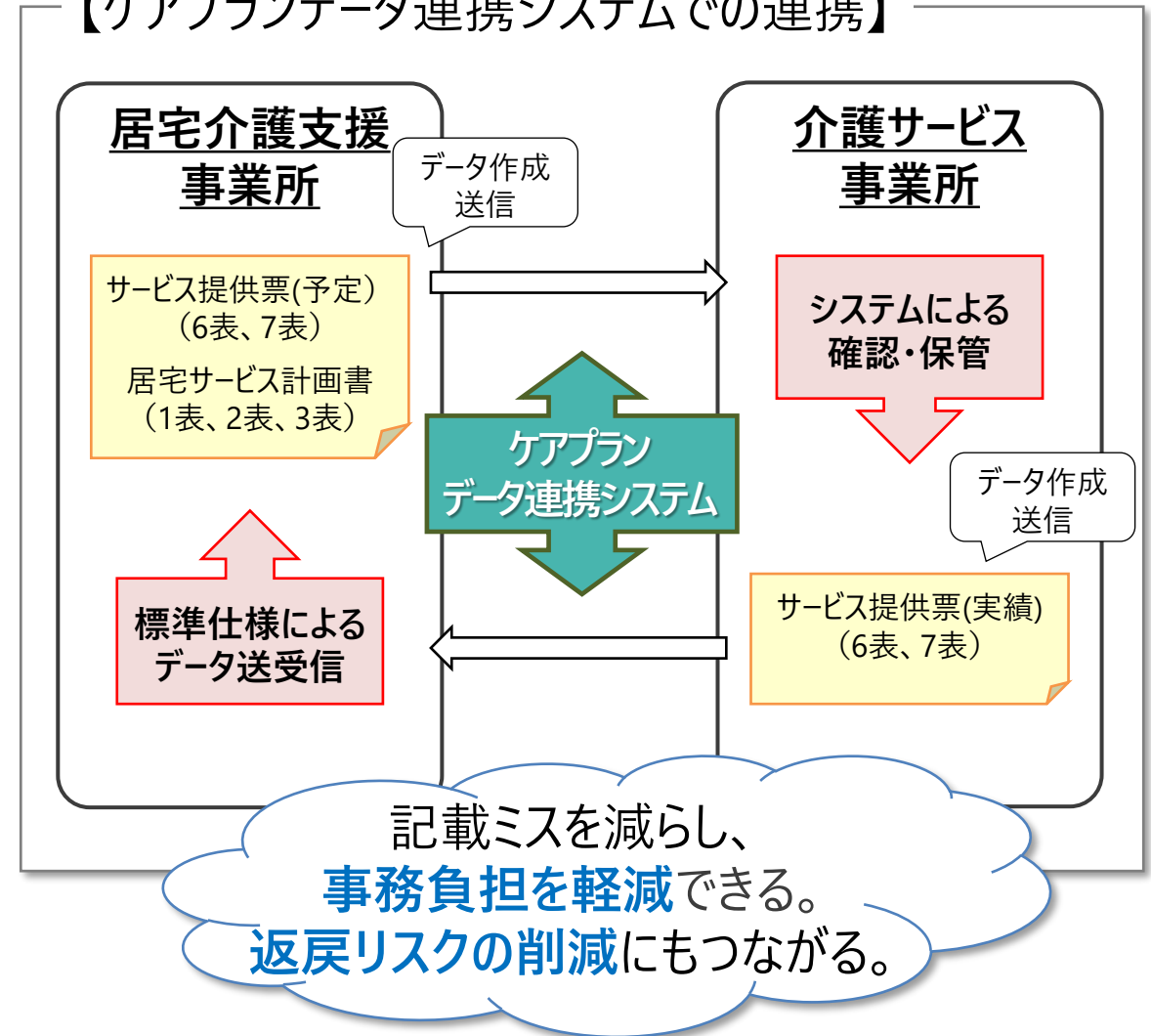
システム利用による効果 —給付事務作業の削減—

「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**給付事務作業の削減**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



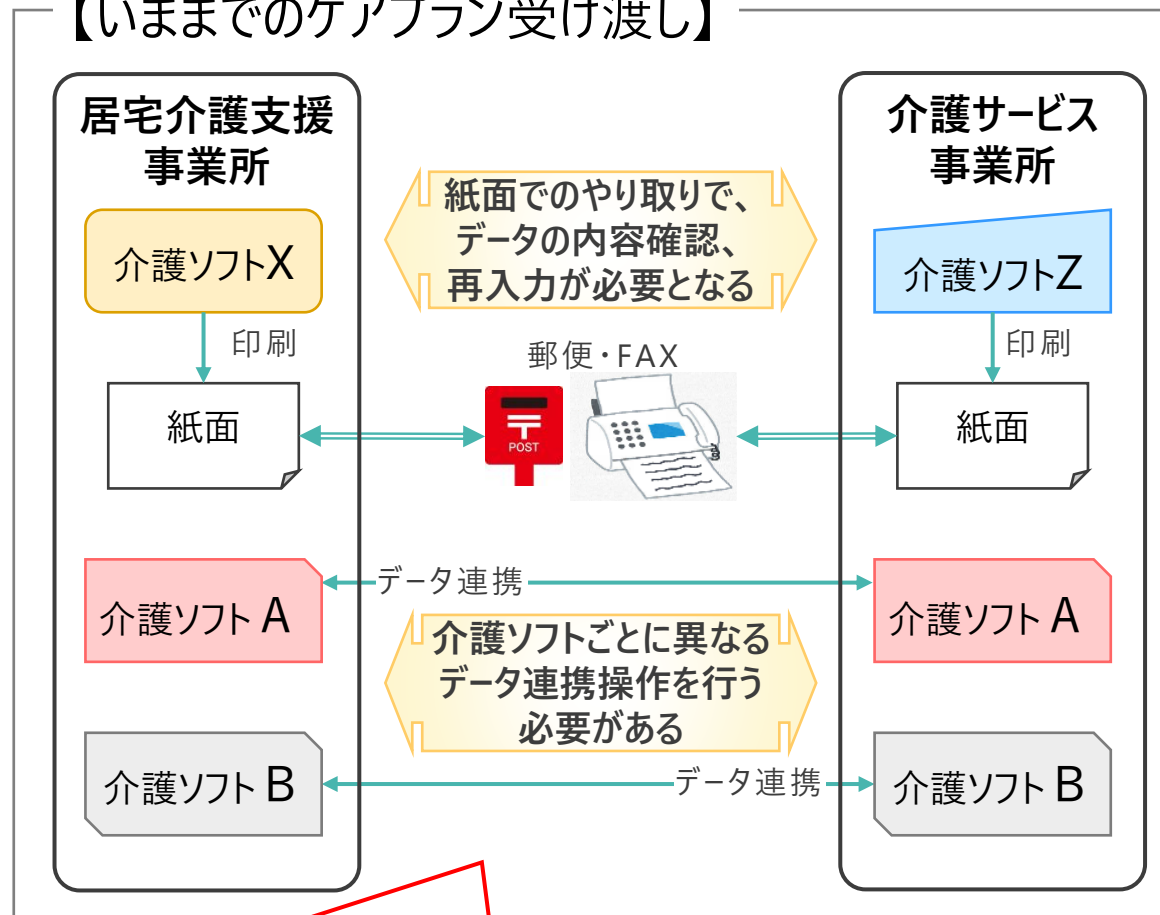
【ケアプランデータ連携システムでの連携】



システム利用による効果 ー連携作業の標準化・共通化ー

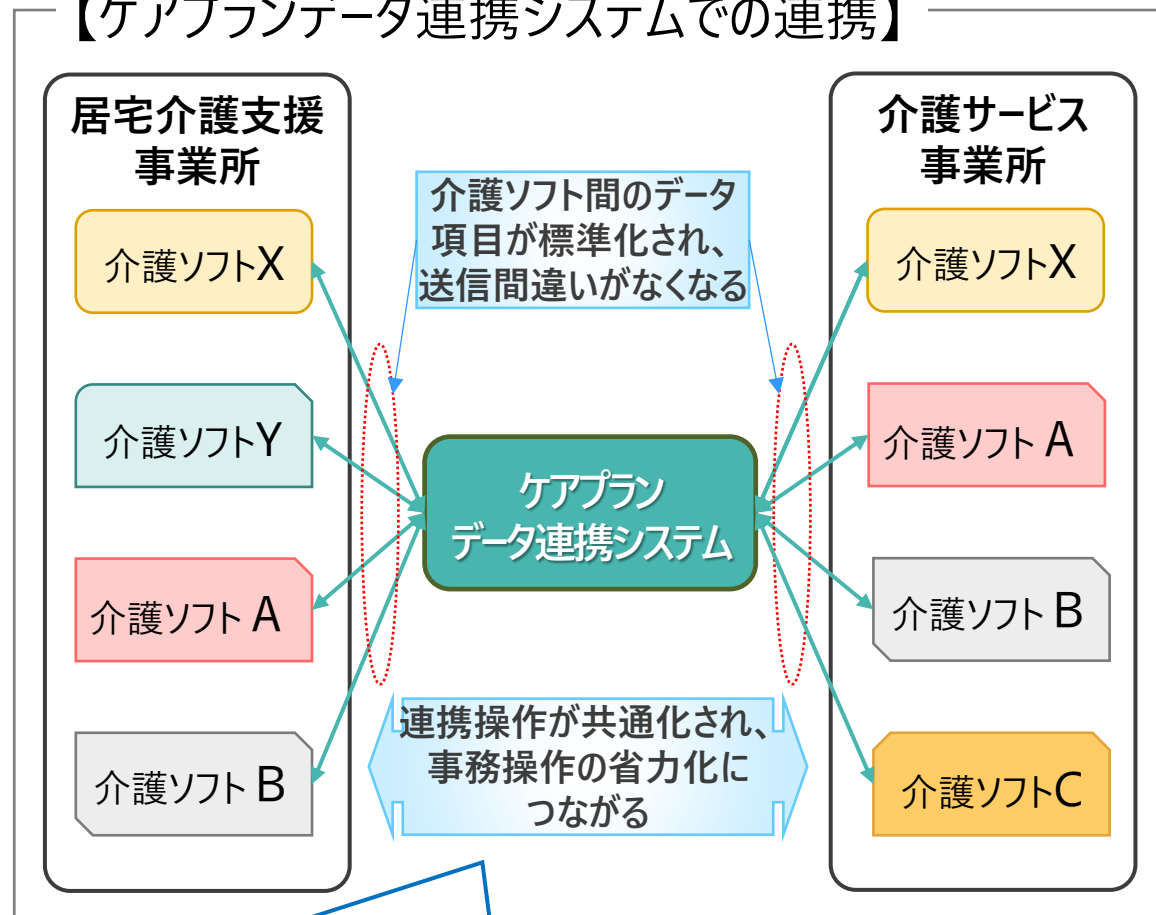
「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、**連携作業の標準化・共通化**が図れます。

【いままでのケアプラン受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでの連携】

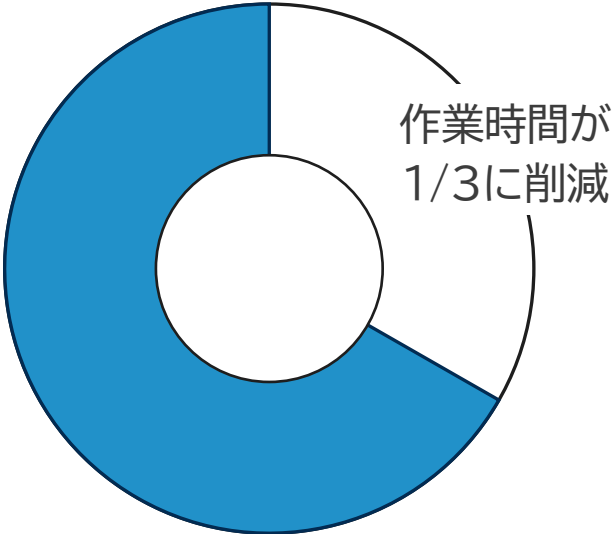


ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、共通化
連携事務の負担削減を図ることが可能

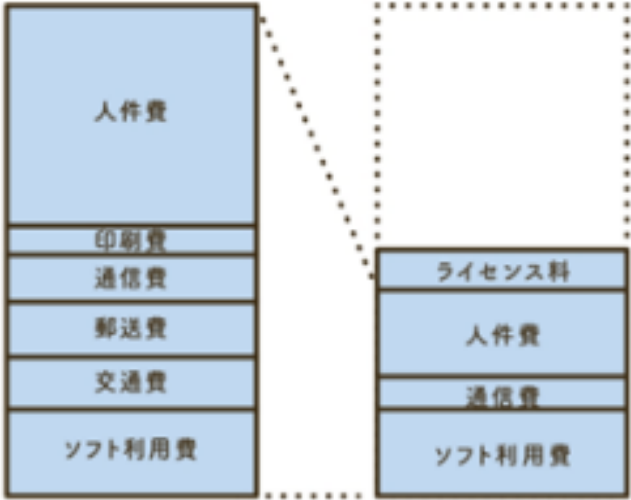
システム利用による効果　－作業時間削減と経費削減－

「ケアプランデータ連携システム」を活用することで、介護事業所との**共有作業の時間削減**と、**印刷費や郵送費などの経費削減**が図れます。

介護事業所との共有作業の時間削減



印刷費や郵送費などの経費削減



約134,000円 約67,000円

事業所規模に応じた「かんたんシミュレーションツール」をご用意しています。

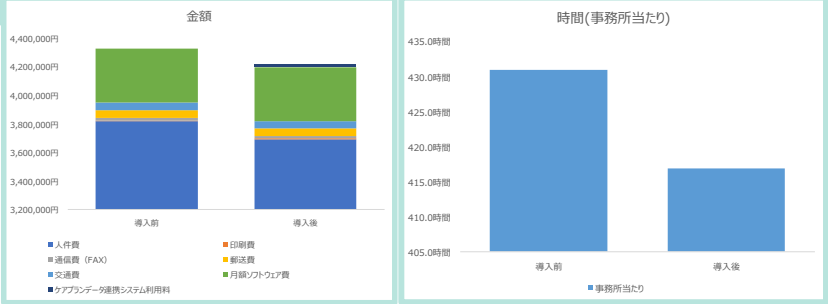
あなたの事業所のシュミレーション結果
※令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しているため、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値となっています。

ケアプランデータ連携システムを導入後の
あなたの事業所の削減額、削減時間(目安)を診断しました

削減額 **110,937** 円/年間

削減時間 **14.1** 時間/年間

シミュレーション結果は、概算値であり、令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しています。



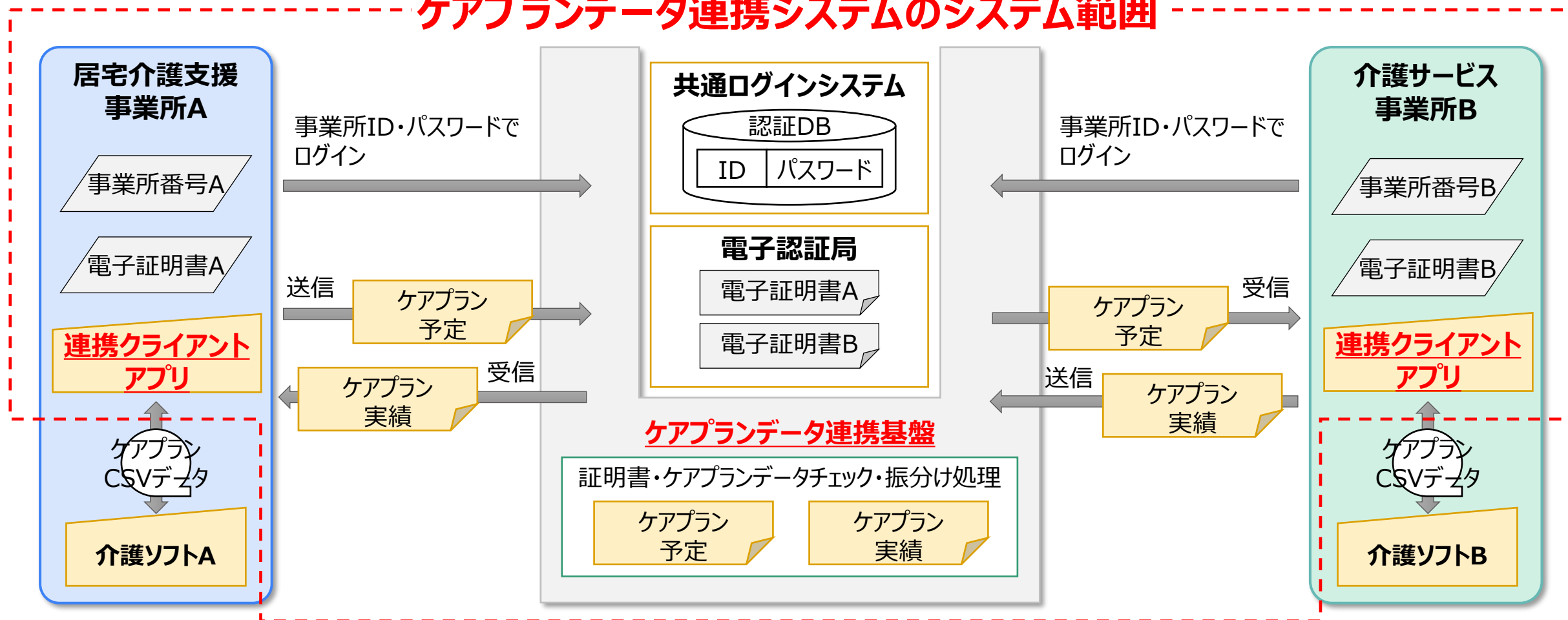
システム利用による業務の流れ



システム利用による業務の流れ ―システム構成―

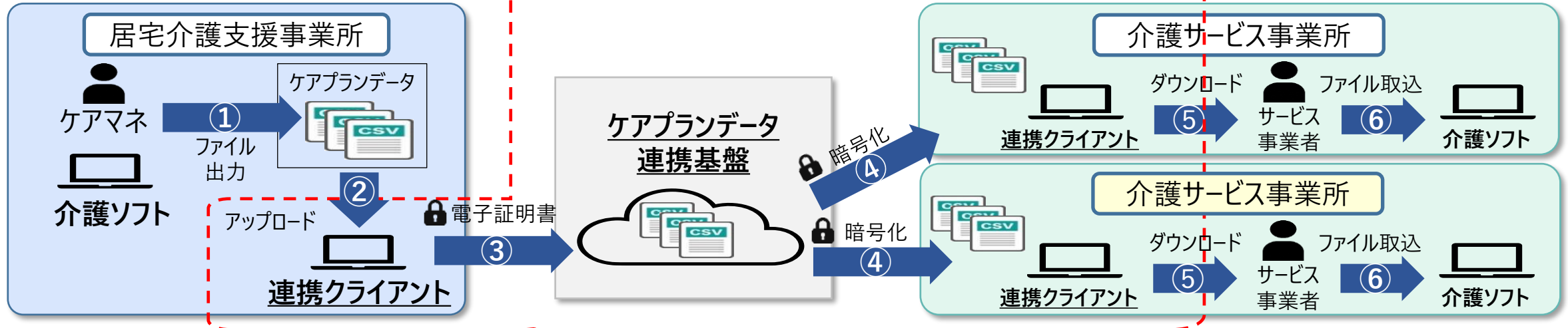
ケアプランデータ連携システムは、事業所端末にインストールする「**連携クライアントアプリ**」と、クラウドセンターに設置される「**ケアプランデータ連携基盤**」から構成されます。

ケアプランデータ連携システムのシステム範囲

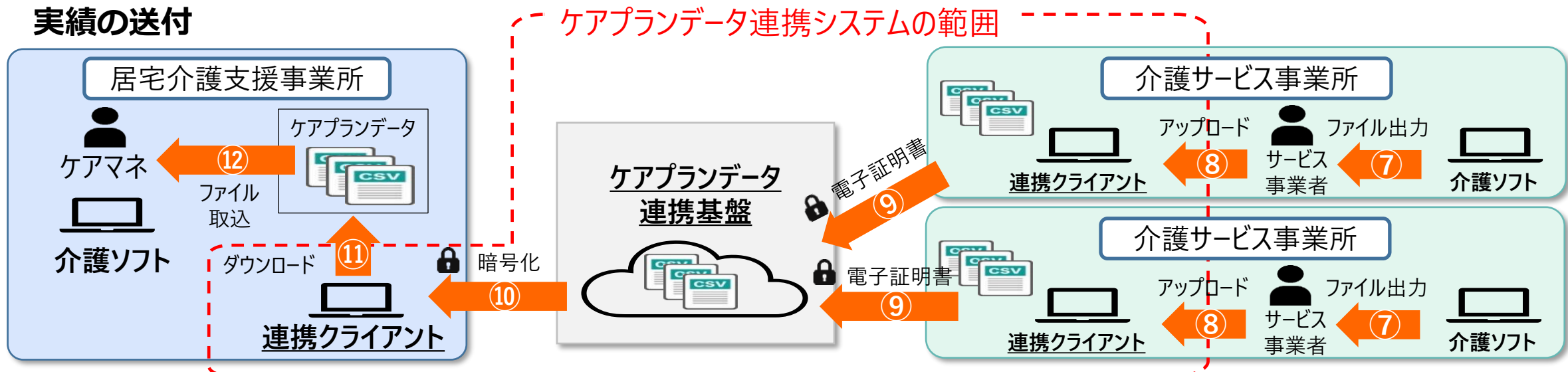


システム利用による業務の流れ ― 予定送付から実績送付までの流れ―

予定の送付

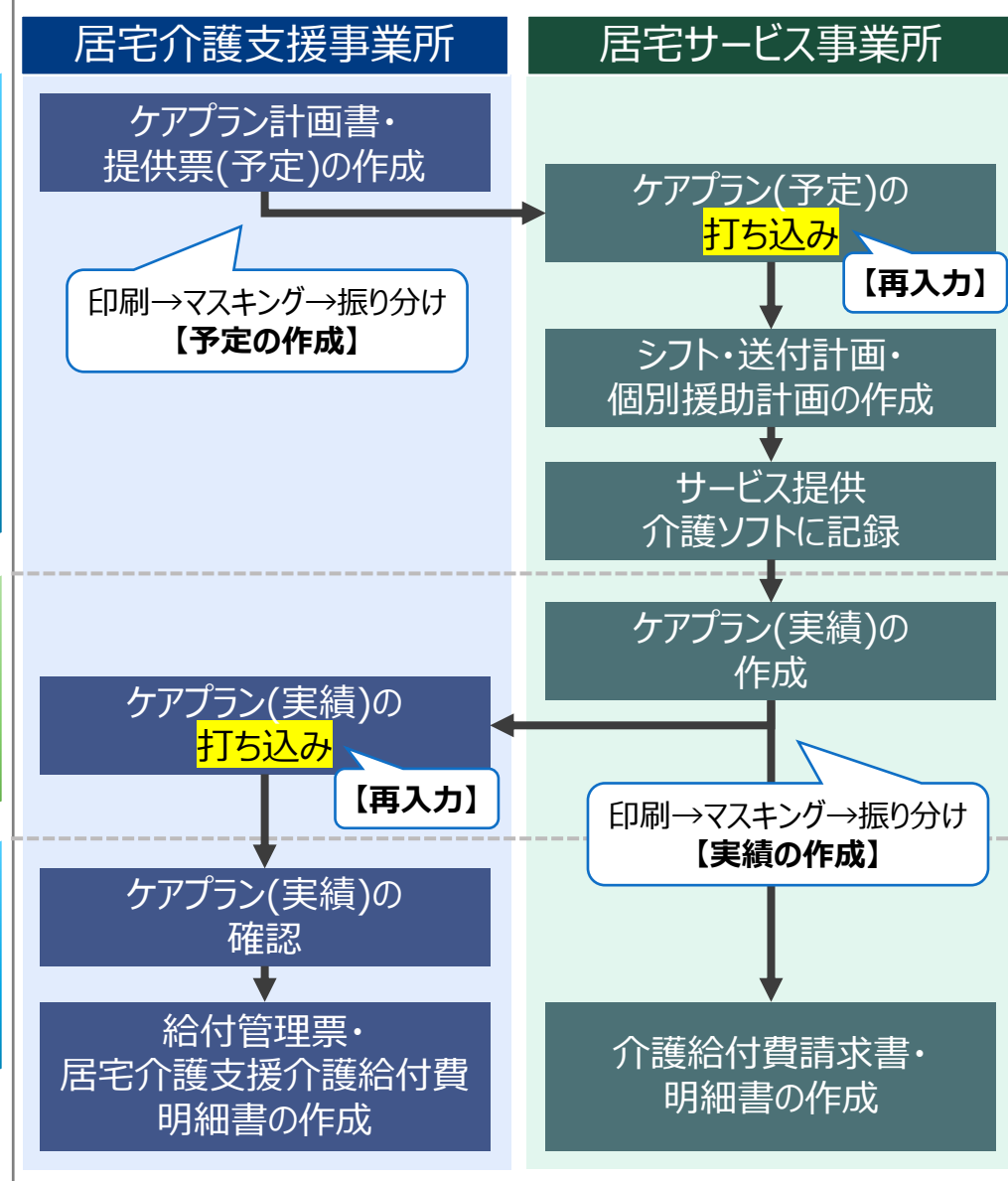


実績の送付

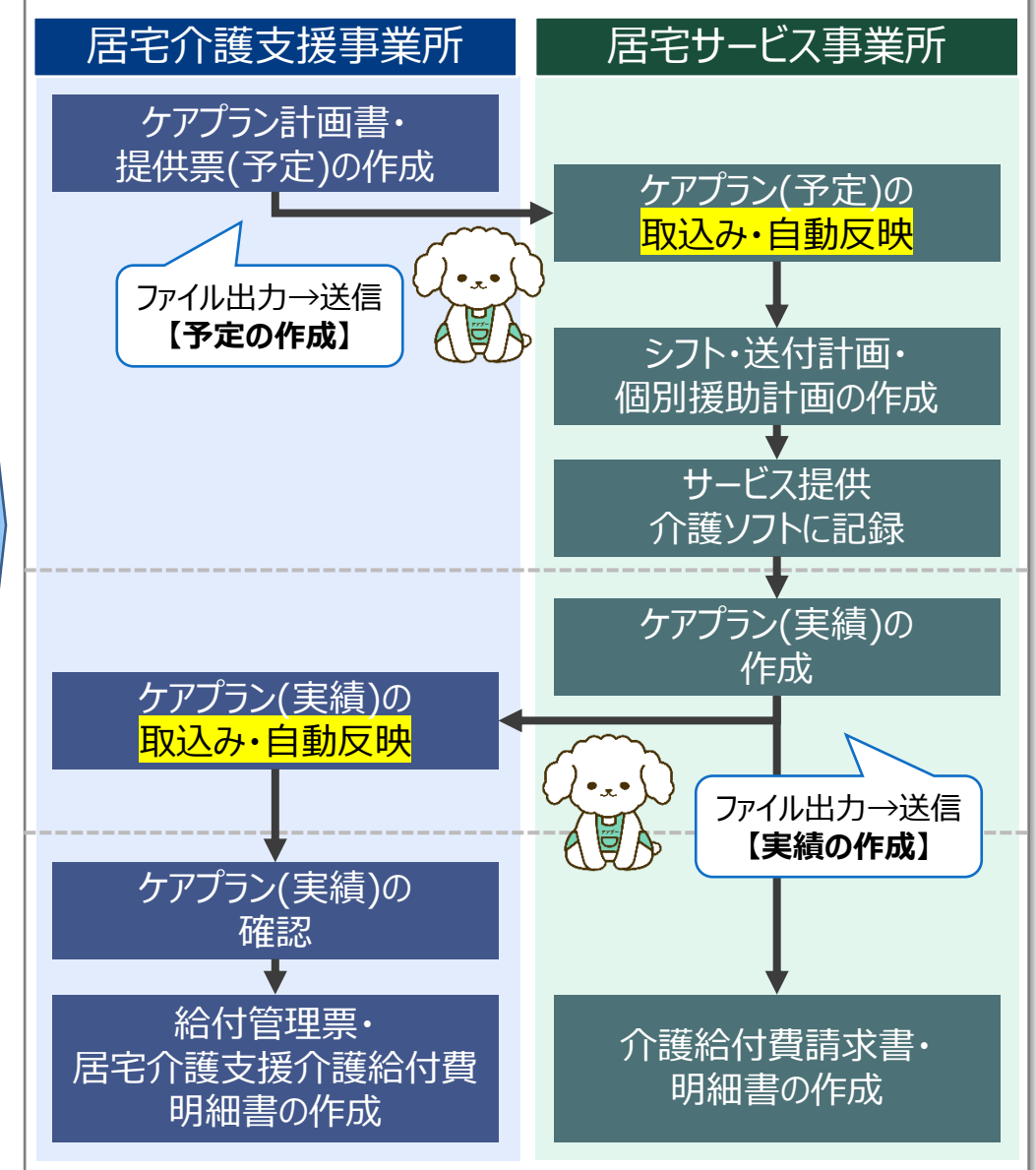


システム利用による業務の流れ ―連携作業のBefore・After―

【いままでのケアプラン作成～実績確認】



【システムを利用したケアプラン作成～実績確認】



システム導入の手順



システム導入の手順 —事前確認～ダウンロード・インストール—

導入に際して、利用開始前にご確認いただきたい内容について説明します。

利用開始の事前確認

1

PC環境の確認



2

介護ソフトの確認



3

電子請求用のID確認



ダウンロード・インストール

4

製品ダウンロード



5

電子証明書
インストール



6

利用申請



詳しくは、ヘルプデスクサポートサイトをご覧ください。

システム導入の手順 —「製品ダウンロード」ページをご確認ください—

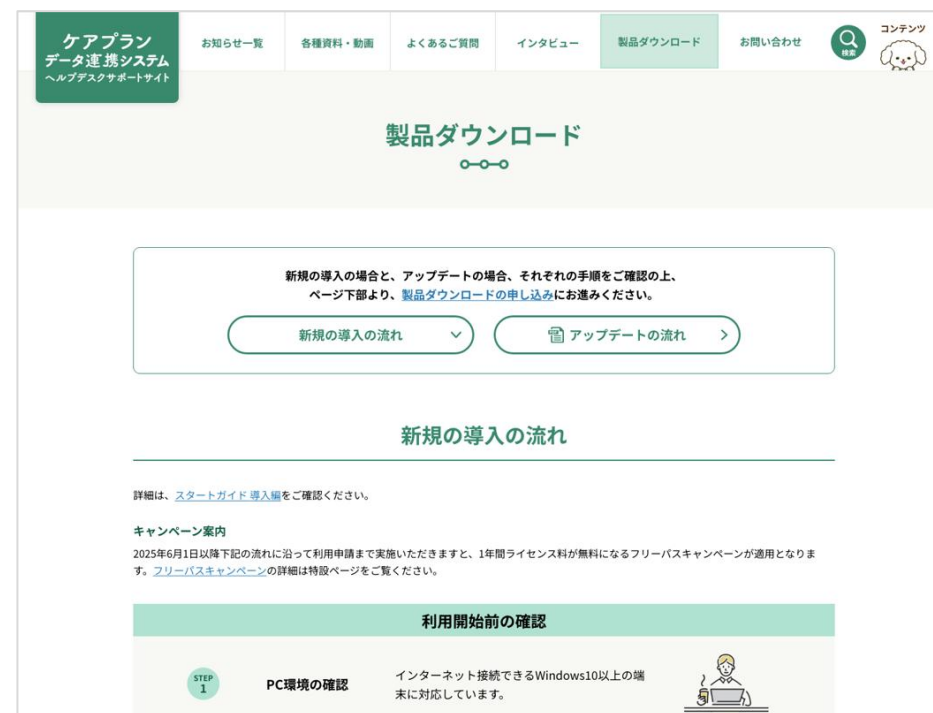
導入を行う際は、ヘルプデスクサポートサイトの「製品ダウンロード」ページをよくご確認ください、お手続きをお願いします。

導入方法

ヘルプデスクサポートサイト



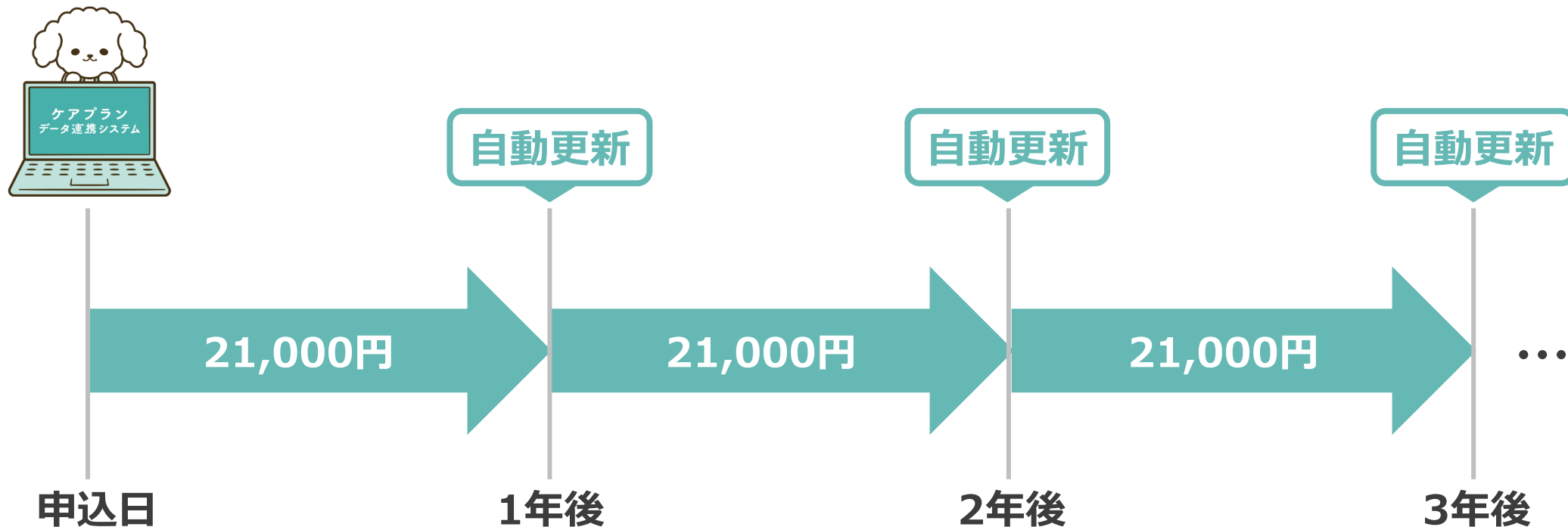
「製品ダウンロード」からご確認ください



システム導入の手順 –ライセンス料について–

1事業所番号ごとのライセンス料は年間21,000円(税込み)、月額換算で1,750円でご利用いただけます。ライセンスの有効期限は1年間です。

ライセンス料の考え方



システム導入の手順 —フリーパスキャンペーンについて—

今なら、2025年6月1日から通常21,000円/年かかるライセンス料が1年間無料になる、「フリーパスキャンペーン」を期間限定で実施しています。ぜひこの機会に導入をご検討ください。



キャンペーン申請期間

2025年6月1日～2026年5月31日（予定）

無料でご利用いただける期間は、申請いただいた日から1年間です

ライセンス料

通常
21,000円/年 ➡ **0円/年**

対象となる事業所

すべての介護事業所が対象です

詳しくは、サポートサイトよりご覧ください

ケアプラン ヘルプデスク

検索



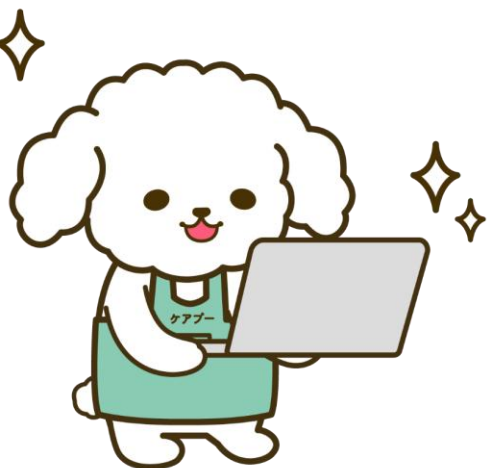
連携クライアントアプリの機能紹介



2025年4月30日(水)

より提供開始いたしました！

ダウンロードはヘルプデスクサポートサイトから！

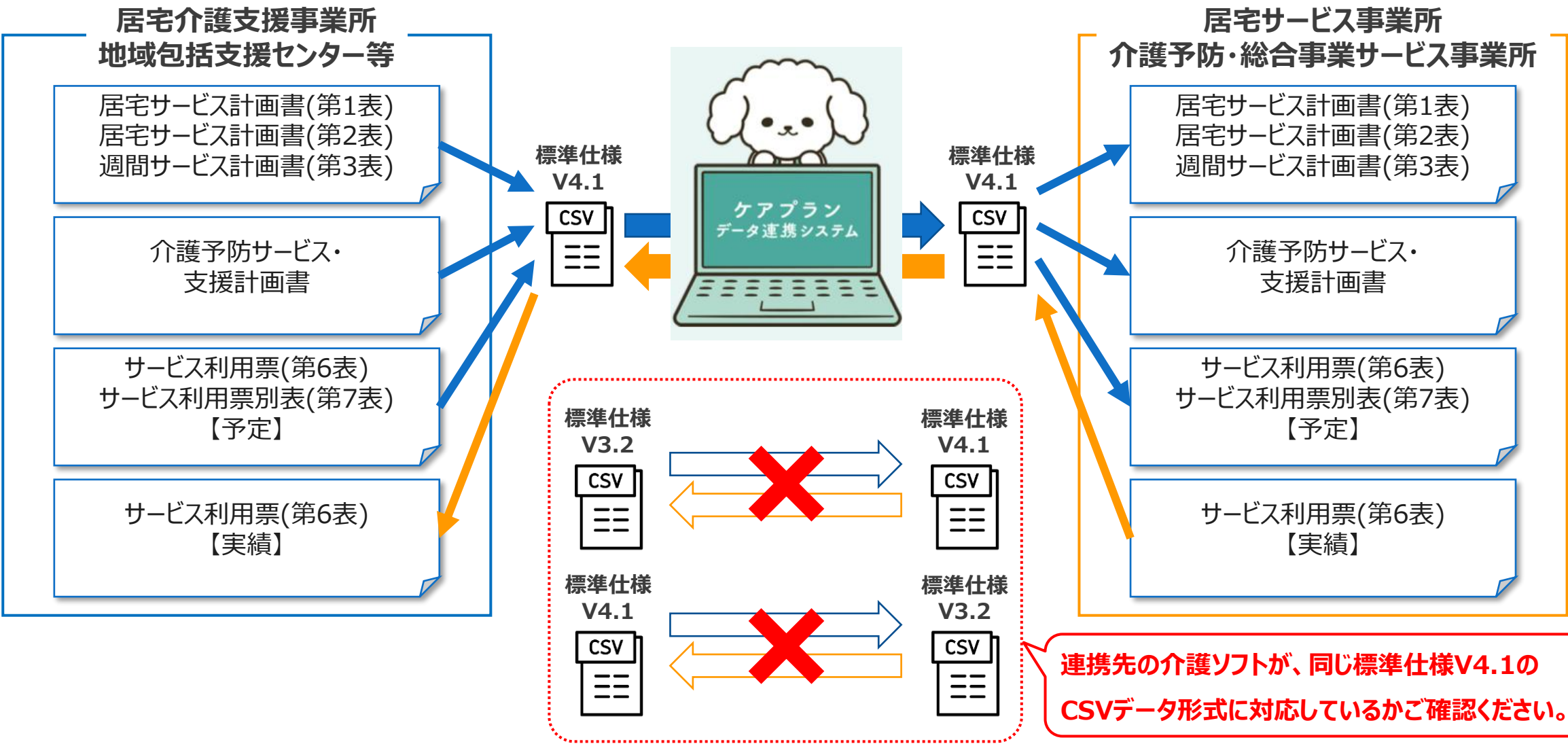


ケアプランデータ連携標準仕様V4.1でデータ連携するために、必ず
連携クライアントアプリの最新バージョンをインストールしてください。

なお、旧バージョンの連携クライアントアプリは、順次サポート終了となりますので、ご注意ください。

連携クライアントアプリの機能紹介 —標準仕様V4.1対応—

連携クライアントアプリ(Ver1.2.0)にバージョンアップすることで、ケアプラン標準仕様V4.1に対応したデータ連携が可能となります。



連携クライアントアプリの機能紹介 —送受信一覧画面の刷新—

連携クライアントアプリ(Ver1.2.0)では、標準仕様V4.1のインタフェースファイルの改訂に合わせて、送受信一覧に事業所番号及び事業所名称、サービスコード及びサービス種類が表示可能となりました。

受信一覧画面

受信日時	メッセージ	送信元事業所	サービス種類	ファイル名	ファイル種類	CSVバージョン	データ取得状況
2025/04/15 15:17	MM月の報告を申し上げます。	0899999993 事業所C	11: 訪問介護	UPKIHON_SUB1_0899999993_11... CSV	登録		
2025/04/15 15:14		0899999994 事業所D		UPKIHON_SUB2_0899999993_11... CSV	登録	202407	未
2025/04/15 14:28	□□様いつもお世話になっております。MM月の削除報告です。	0899999992 事業所B	XX: 不明	DLTJSK_202504_0899999992_1... CSV			
2025/04/15 13:24	MM月の削除報告です。	0899999991 事業所A		UPKIHON_IMAGE_0899999992_16... jpg			
2025/04/15 13:15	△△様いつもお世話になっております。ケアプランデータを送付します。ご確認ください。	0899999991 事業所B	11: 訪問介護	DLT1KYO_0899999991_0899999991... csv			

受信一覧表示で、送信元の事業所番号及び事業所名称と、サービスコード及びサービス種類を表示

送信一覧表示で、送信先の事業所番号及び事業所名称と、サービスコード及びサービス種類を表示

送信一覧画面

送信日時	メッセージ	送信先事業所	サービス種類	ファイル名	ファイル種類	ダウンロード状況
2025/04/15 14:28	□□様いつもお世話になっております。MM月の削除報告です。	0899999991 事業所A	XX: 不明	DLTJSK_202504_0899999992_16... CSV	削除	未
2025/04/15 13:24	◇◇様用	0899999991 事業所A		UPKIHON_IMAGE_0899999992_16... jpg	PDF等	未
2025/04/15 13:17		0899999993 事業所C	12: 訪問入浴介護	UPKIHON_IMAGE_0899999992_16... jpg	PDF等	未
2025/04/15 13:15	△△様いつもお世話になっております。ケアプランデータを送付します。ご確認ください。	0899999991 事業所A	11: 訪問介護	DLT1KYO_0899999992_0899999991... csv	削除	済

連携クライアントアプリの機能紹介 ―一括送信100件対応―

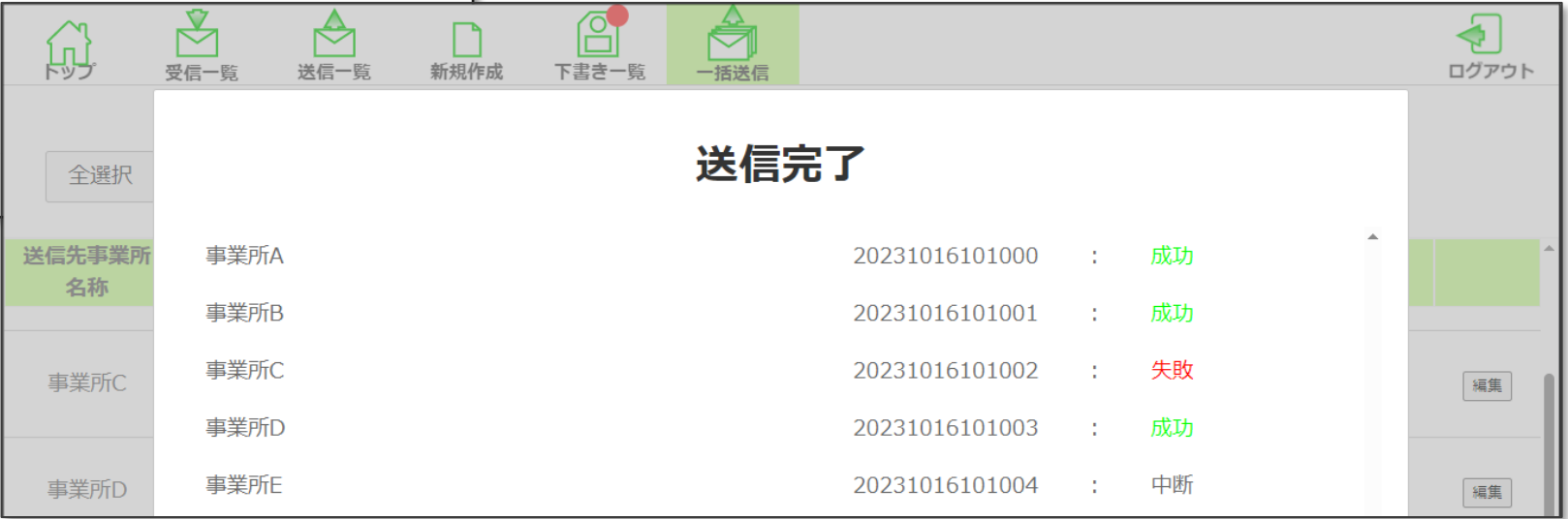
連携クライアントアプリ(Ver1.2.0)では、従来1回の一括送信で送信できる件数が最大50件までであったものを、最大100件まで機能増強を行いました。

一括送信指示画面



1回の一括送信で送信できる件数が最大100件まで送信できるようになりました。

一括送信状況画面



【お願い】介護ソフトベンダー様へ事前確認をお願いいたします。

新機能をご利用するためには、介護ソフトがケアプランデータ標準仕様V4.1に対応していることが必要です。**ご利用の介護ソフトベンダー様に対応状況の確認**を事前にいただけますよう、宜しくをお願いいたします。



＼ 介護ソフトベンダー様にご確認ください！ ／

- 標準仕様V4.1に対応していますか？
- 標準仕様V4.1の対応はいつになりますか？

事業所とのデータ連携の進め方



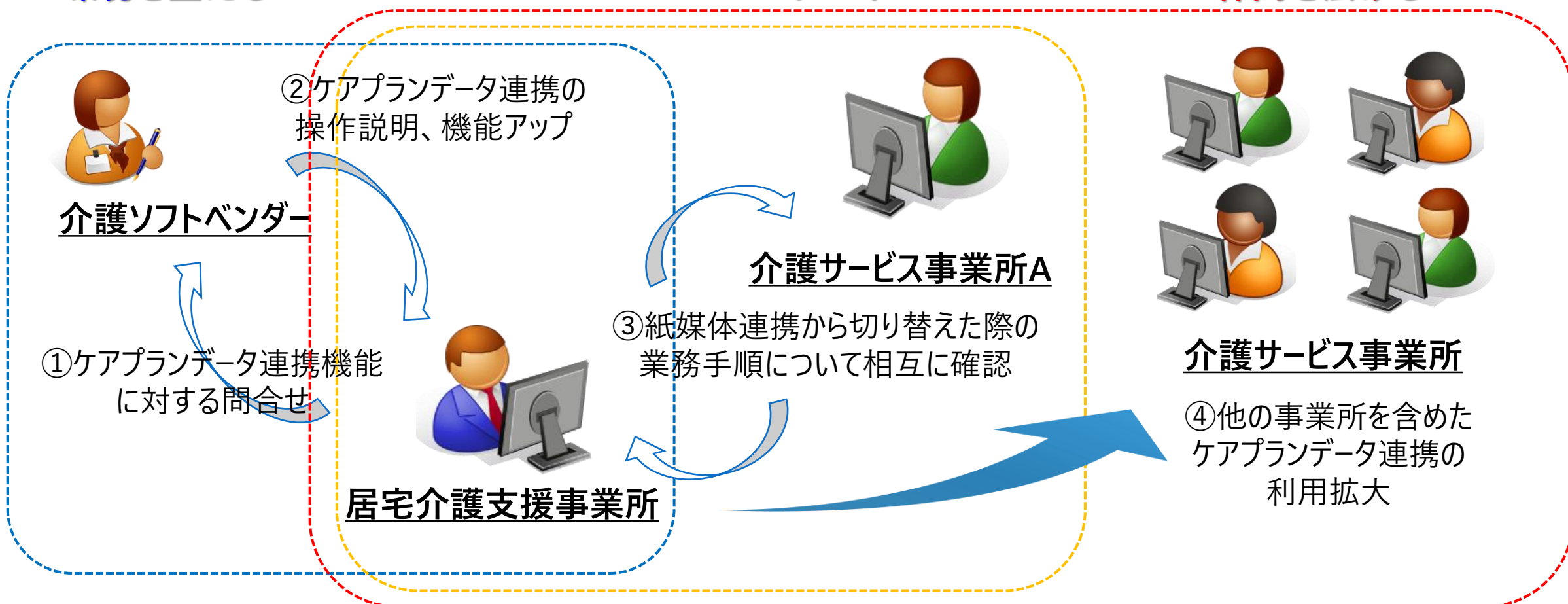
事業所とのデータ連携の進め方 一段階的に連携先を広げる

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を推し進めるのではなく、段階的に進めていくやり方が、トラブルなくシステム利用を進められることができます。

STEP 1 環境を整える

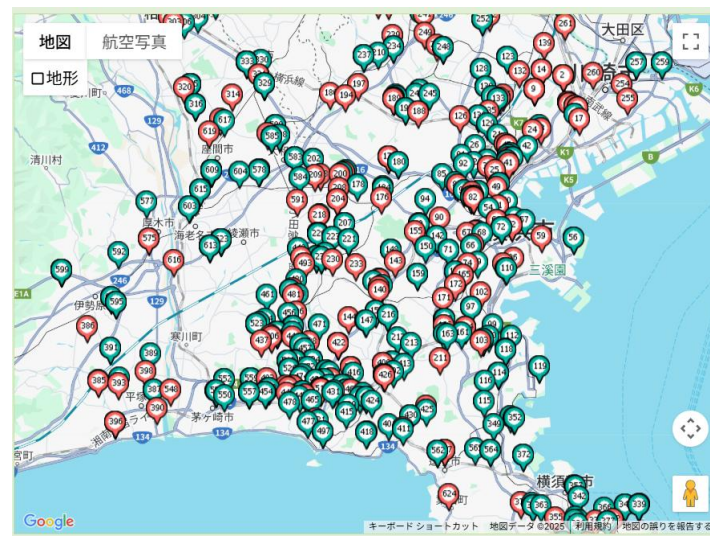
STEP 2 スモールスタート

STEP 3 仲間を広げる



システムを利用している事業所は、WAM NETで検索できます。導入の際には、利用している事業所を探して、一緒に始める仲間を見つけましょう。ヘルプデスクサポートサイトからのリンクか、検索エンジンで「**ケアプラン WAM NET**」と検索いただくことでアクセスできます。

システムを利用している事業所を、 地図上から確認できます



検索

事業所とのデータ連携の進め方 ー 周辺事業所にお声かけくださいー

導入する事業所が増えれば増えるほど、効果は大きくなります。**ぜひ、周りの事業所にもお声がけください。**ヘルプデスクサポートサイトには、お声がけに便利なツールを多くご用意しております。

周知用コンテンツ

ヘルプデスクサポートサイト



「コンテンツ」からダウンロードできます

リーフレット



PC壁紙



バーチャル背景



バナー



ポスター



カード



事業所とのデータ連携の進め方 ー困ったらヘルプデスクサポートサイトー

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、「**コールセンター**」および、「**お問い合わせフォーム**」にて随時受け付けています。
サポートサイトにアクセスするには検索サイトから **【ケアプラン ヘルプデスク】** または **【ケアプー】** で検索してください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始 (12/29～1/3) は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています

多くのご利用者の声も
随時掲載しています。



ケアプランデータ連携システムが目指す未来



ケアプランデータ連携システムが目指す未来

ケアプランデータ連携システムは、ケアプランのやり取りに伴う事務的な作業を大きく削減します。

時間・コスト・気持ちの面でゆとりが増えることで、ケアの質の向上に集中できます。

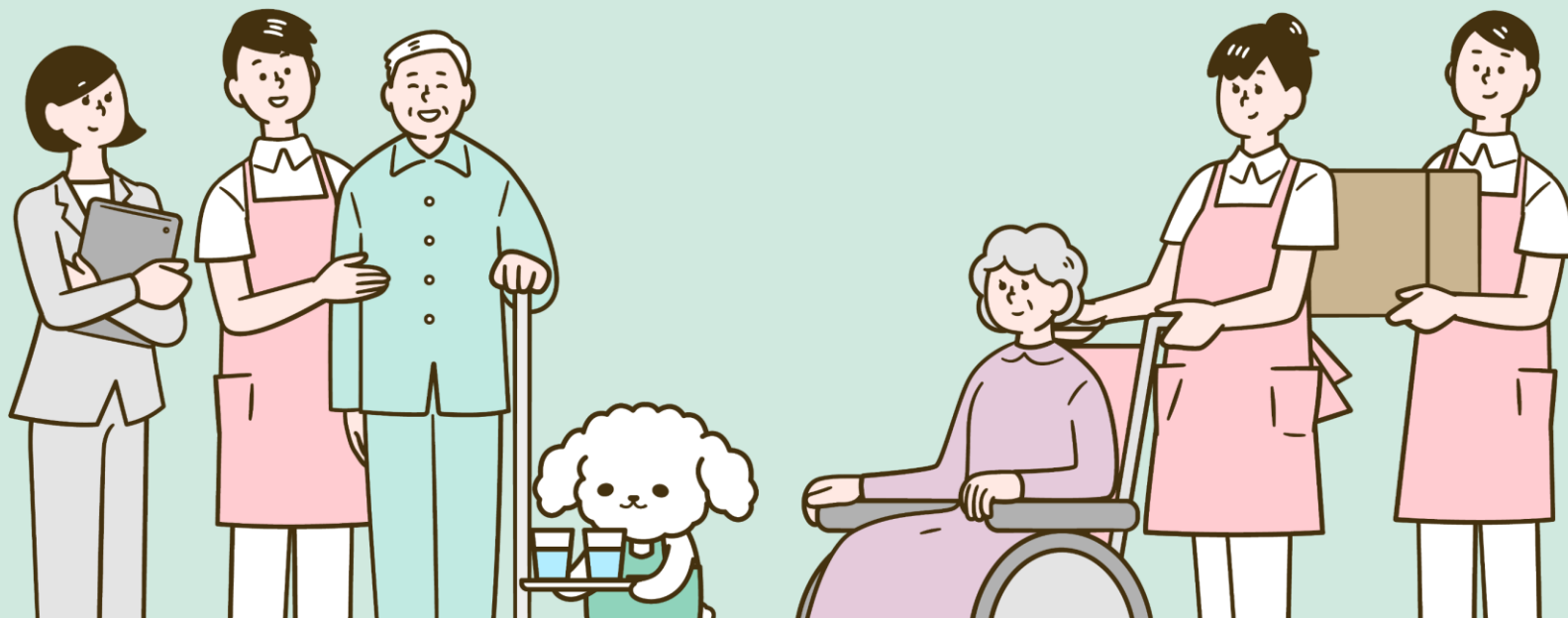


ケアプランデータ連携システムが目指す未来

それは、介護をする人も、受ける人も幸せにすること。

ケアプランデータ連携システムは、そんなゆとりある介護の未来を目指しています。

さあ、今こそ一緒に始めましょう！



公益社団法人 国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

